

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 株式会社タイセイ

上場取引所 東 福

コード番号 3359 URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 成一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 野村 弘

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

TEL 0972-85-0117

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	1,377	10.0	109	△6.9	109	△8.3	67	△21.5
25年9月期第1四半期	1,252	17.8	117	16.4	119	9.6	86	4.4

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 67百万円 (△21.5%) 25年9月期第1四半期 86百万円 (4.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	18.73	18.55
25年9月期第1四半期	29.66	28.59

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合をもって、株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第1四半期	3,295	1,649	50.0	454.63
25年9月期	3,218	1,608	49.9	443.79

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 1,647百万円 25年9月期 1,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	7.50	7.50
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年9月期期末配当金の内訳 : 普通配当 5円00銭 記念配当 2円50銭

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,324	8.0	60	△64.0	89	△53.0	49	△61.1	13.55
通期	3,942	6.6	59	△63.7	100	△50.2	54	△57.9	14.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	3,661,171 株	25年9月期	3,655,171 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	38,200 株	25年9月期	38,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	3,621,928 株	25年9月期1Q	2,914,400 株

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合をもって、株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合がありますので、この数値に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	9
販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済政策への期待感から円高是正および株価上昇が進み、明るい兆しが見られた一方で、平成26年4月からの消費増税に伴う国内経済の腰折れ懸念ならびに中国をはじめとした海外経済の不透明感などにより、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業である菓子関連の包装資材および食材等の販売事業の業界におきましては、依然として価格競争に歯止めがかからず、またコンビニスイーツの拡販による影響を受けてBtoB市場は苦戦しているものの、安全志向の高まりなどを背景としたホームベーカリーの普及ならびにインターネットにおけるレシピサイト数の増加などにより、BtoC市場は広がっている状況です。

このような外部環境のもと、当社グループにおきましては、前期から継続して顧客満足の向上と販売・生産効率の向上に重点的に取り組みました。

- ・当社におきましては、大手出版会社と共同で企画した、各カテゴリーに特化した商品カタログを順次発行いたしました。また通販サイト「cotta」において、お得感のある商品の品揃えおよびレシピサイトの充実に加えて、当期首より本格稼働を始めたウェブサイト運営専門チームによる検索機能の精度向上および顧客購買動向の詳細な分析に基づく販促活動を実施し、単なる値引き販売に頼らない販売戦略を図りました。さらに前期から継続して行っている5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）活動の成果が表れ、出荷作業効率も向上いたしました。
- ・連結子会社の株式会社プティパにおきましては、主に100円均一ショップ向けに対して、クリスマスおよびバレンタイン用のチョコレートペンをはじめとした製品の納入が進み、当社グループ外への売上高が前年同四半期比18.4%増となるなど順調に伸びました。

以上の結果、売上高1,377,753千円（前年同四半期比10.0%増）、営業利益109,642千円（同6.9%減）、経常利益109,767千円（同8.3%減）、四半期純利益67,843千円（同21.5%減）となりました。

前年同四半期と比較して、増収減益となりましたが、その主な減益要因は、当初計画に基づく商品カタログの発行費用およびウェブサイト運営専門チームの活動費用などの計上による販売費及び一般管理費の増加、ならびに株式会社プティパの業績向上による税金負担の増加によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、3,295,688千円となり、前連結会計年度末に比べ76,844千円増加しました。これは、主にクリスマス・バレンタイン向け商品の納品に伴い、たな卸資産が減少した一方で、それに伴う売掛金および未収入金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、1,645,710千円となり、前連結会計年度末と比べ35,493千円増加しました。これは、主に売掛金の増加に伴い、短期借入金が増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,649,978千円となり、前連結会計年度末と比べ41,351千円増加しました。これは、主に四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、16,902千円減少し、964,638千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は38,894千円（前年同四半期比892.9%増）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益109,917千円に加え、たな卸資産の減少189,407千円、減価償却費21,766千円等による資金の増加に対し、売上高の増加に伴う売上債権の増加301,732千円、仕入債務の減少59,146千円、法人税等の支払19,314千円等による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は22,604千円（同55.6%減）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出11,920千円、無形固定資産の取得による支出9,196千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は44,596千円(同17.3%減)となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出16,893千円、配当金の支払17,103千円等による資金の減少に対し、短期借入金の純増加83,200千円等による資金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月14日に発表いたしました連結業績予想についての変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,116,543	1,099,641
受取手形及び売掛金	94,867	346,178
たな卸資産	708,370	518,963
未収入金	161,184	204,082
その他	22,101	19,827
貸倒引当金	△799	△1,100
流動資産合計	2,102,268	2,187,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	482,309	476,377
機械装置及び運搬具（純額）	115,961	115,449
土地	276,575	276,575
リース資産（純額）	64,708	59,983
その他（純額）	11,784	11,045
有形固定資産合計	951,339	939,431
無形固定資産		
のれん	47,479	45,426
その他	84,925	89,232
無形固定資産合計	132,405	134,659
投資その他の資産	32,830	34,004
固定資産合計	1,116,574	1,108,095
資産合計	3,218,843	3,295,688
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	306,224	247,077
短期借入金	248,900	332,100
1年内返済予定の長期借入金	67,572	67,572
未払法人税等	22,018	39,543
ポイント引当金	26,571	22,565
賞与引当金	14,308	3,851
その他	140,375	170,803
流動負債合計	825,969	883,513
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	516,808	499,915
その他	67,439	62,282
固定負債合計	784,247	762,197
負債合計	1,610,217	1,645,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,979	640,597
資本剰余金	599,338	599,956
利益剰余金	372,711	413,427
自己株式	△6,857	△6,857
株主資本合計	1,605,171	1,647,123
新株予約権	3,455	2,854
純資産合計	1,608,626	1,649,978
負債純資産合計	3,218,843	3,295,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,252,019	1,377,753
売上原価	857,122	929,898
売上総利益	394,897	447,854
販売費及び一般管理費	277,147	338,212
営業利益	117,749	109,642
営業外収益		
受取利息	7	6
補助金収入	1,200	1,893
協賛金収入	4,150	1,544
電力販売収益	—	1,179
その他	843	673
営業外収益合計	6,201	5,297
営業外費用		
支払利息	3,916	3,035
電力販売費用	—	1,678
その他	329	457
営業外費用合計	4,246	5,171
経常利益	119,703	109,767
特別利益		
新株予約権戻入益	—	150
特別利益合計	—	150
税金等調整前四半期純利益	119,703	109,917
法人税、住民税及び事業税	26,045	37,851
法人税等調整額	7,205	4,223
法人税等合計	33,250	42,074
少数株主損益調整前四半期純利益	86,452	67,843
四半期純利益	86,452	67,843

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	86,452	67,843
四半期包括利益	86,452	67,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,452	67,843
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	119,703	109,917
減価償却費	21,824	21,766
のれん償却額	2,053	2,053
株式報酬費用	713	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,222	△10,457
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	107	301
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△1,185	△4,005
受取利息及び受取配当金	△7	△6
支払利息	3,916	3,035
株式交付費	—	308
新株予約権戻入益	—	△150
売上債権の増減額 (△は増加)	△267,829	△301,732
たな卸資産の増減額 (△は増加)	159,938	189,407
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,060	△59,146
その他	32,039	31,919
小計	36,992	△16,790
利息及び配当金の受取額	7	6
利息の支払額	△2,697	△2,796
法人税等の支払額	△38,219	△19,314
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,917	△38,894
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△31,485	△11,920
無形固定資産の取得による支出	△14,690	△9,196
その他	286	△1,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,889	△22,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	74,700	83,200
長期借入金の返済による支出	△11,895	△16,893
配当金の支払額	△3,799	△17,103
その他	△5,077	△4,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	53,928	44,596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△878	△16,902
現金及び現金同等物の期首残高	295,425	981,540
現金及び現金同等物の四半期末残高	294,546	964,638

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

販売の状況

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、その他の事業の重要性が乏しいことにより、セグメント情報の開示を省略しているため、以下の販売実績については、取扱商品区分別により記載しております。

当第1四半期連結累計期間の販売実績を取扱商品別に示すと、次のとおりであります。

取扱商品別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)	前年同四半期比 (%)
鮮度保持剤 (千円)	85,232	96.2
菓子関連の包装資材等 (千円)	526,450	101.2
弁当関連の資材等 (容器等) (千円)	67,183	98.0
菓子関連の食材等 (千円)	663,700	122.9
その他 (千円)	35,186	101.4
合計 (千円)	1,377,753	110.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。